



# 奈良県ダンススポーツ連盟 平成19年度総会資料

開催日時：平成20年5月17日（土） PM1：00～2：30  
場 所：奈良市辰市ふれあい会館

奈良県ダンススポーツ連盟

## 奈良県ダンススポーツ連盟 2007年度総会議事録

日時 2008. 5. 17(土) PM 1. 00~2. 30  
場所 奈良市辰市ふれあい会館  
出席者 敬称略 西村M、大江、松村、松村E、明正、明正F、稲野、福井、島田、小野村、下垣、堀田、堀田K、吉田、塩田、西村K、佐野、白波瀬  
会員総数165人・・・出席者18人、委任状提出者80人 計98人 出席者、委任状提出者が会員総数の過半数以上につき総会は成立した。

議事・・・大江会長の議長で議事を進行した。

1. 2007年度の事業報告と総括が別紙どおり報告され、承認された。(別紙参照)
2. 2007年度の会計報告が、別紙収支計算書どおり報告された。引き続き会計監査報告が、別紙監査報告書どおり報告された。その後前記2007年度収支計算書、監査報告書が承認された。(別紙参照)
3. 2008年度の事業計画が別紙どおり報告され、承認された。(別紙参照)
4. 2008年度の予算案が別紙どおり報告され、承認された。(別紙参照)
5. 2008年度次の3名を理事に追加することが、承認された。任期は1年間。

佐野 信哉氏 小野村 順子氏 下垣 都博氏

以上

# 平成 19 年度事業報告と総括

## I. (社) 日本ダンススポーツ連盟の平成 19 年度方針として

### 1. 普及推進に関する事業では

- ① 会員拡大活動、初心者講習会開催など具体的活動を推進
- ② 技術認定会、講習会の開催とその定着、公認指導員の幅広い知識、指導力の養成、日体協公認ダンススポーツコーチ及び指導員の養成
- ③ 「ねんりんピック」への参加拡大

### 2. ダンススポーツ競技の推進に関する事業では

- ① 県大会の更なるレベル向上と魅力ある競技会作り
- ② 若年層（ジュニア）の育成のため公認ジュニア指導員の養成、「子どもダンスうんどう」活動の展開

### 3. その他の事業では

- ① 国民体育大会公開競技への参加促進
- ② 各県体育協会への加盟の促進

などが示された。

## II. 奈良県ダンススポーツ連盟の平成 19 年度活動方針と目標

平成 19 年 7 月 7 日総会が開催され、「前例がないから・やる!! チャレンジする奈良県」をテーマに掲げ、奈良県のダンススポーツ統括団体としての役割と責任をはたしうる組織基盤の整備を基本方針とした。具体的計画として

- ① ダンスパーティーの開催（ダンス愛好家との親睦・交流を深める）
- ② ダンス技術講習会の開催（パーティー技術、競技技術を高める）
- ③ 奈良県色のあるダンス競技会の開催（ダンススポーツの推進）
- ④ ジュニア指導員育成講習会の開催（「こどもダンスうんどう」の一環として）
- ⑤ 奈良県体育協会加盟のための準備

を目標として活動していくことが決議された。

## III. 奈良県ダンススポーツ連盟の平成 19 年度活動総括

別紙(1)5～20 に覧られる理事会や事業別会議を開催し、民主的な運営による活発な討議・検討を重ね、新会長・役員が一致団結して目標達成のために努めてきた。実施事業について総括する。

### 1. 技術講習会の開催

パーティーや競技の技術向上を目的に練習会を実施した(別紙(1)1参照)。アンケート調査や参加者とスタッフの会話から参加者のかなりの満足度を感じることができた。さらにアンケート調査の結果や参加者の口頭意見、終了後のスタッフ・ミーティングでの反省点や改善意見を参考に、その構成を改善していきたい。

## 2. 競技会の開催

現役員・スタッフにとっては初めての主催競技会事業であったが、一応成功と評価している。別紙(1)にみられるように理事会・準備会でたびたび検討を重ねた結果であろう。

今回の競技会で誇れることの一つは、地方競技会としては初めて審査採点支援にリアルタイムシステムを取り入れた事である。文字通り即時処理機能に驚きつつも、本部スタッフ、技術スタッフ、近隣府県の方々のご指導で無事成果を上げることができた。

しかし、何とか解決しえたトラブルも2、3あり、終了直後のスタッフ反省会・意見交換会で改善点やその方法が話し合われた。その結果「競技会運営マニュアル」の作成の必要性が提起され、直ちに各部門での意見を募り、編纂に取りかかっている。

## 3. ジュニア指導員育成講習会の開催(別紙(1)3\_参照)

ダンススポーツの競技推進、底辺拡大を長期的に見据えたジュニア選手の育成のための「こどもダンスうんどう」の一環として、ジュニア指導員育成講習会3回シリーズの第1回を3月に開催、16名が受講した。次年度4月に第2、3回を開催した。

## 4. 会員拡大への取り組み

- ①ダンス愛好家との親睦や交流を深めるためダンスパーティーの開催を企画チームで検討したが、適した時間・場所の確保が困難であったため本年度は断念された。
- ②会費未納会員に継続入会案内を送付した。その結果4名の復帰があった。
- ③競技会開催の結果、6級戦における5級昇級者、6級認定者の新登録会員が6名あった。

会員拡大は最大課題であり、根気のいる大きな事業である。退会会員を防止し、新入会員を迎えるには長期的な視野で考えていかなければならない。その方策を考えるには県下現状を把握できる「ボールルームダンス愛好家マップ」を作り、それを分析・検討して策を考えていくほどの大変な作業が必要と考えている。今後毎年度の課題として、少しずつでも粘り強く進めていく。

## 5. 県体育協会加盟について

加盟申請について協会には接触している。しかし、会員数など加盟条件を満たしえず、今後加盟に必要な条件作りに努めていかなければならない。

以上

## 2007年度事業一覧表

No	開催日	場所	事業内容の概要	参加数
1	2007.11.10 (土)	奈良市西部生涯 スポーツセンター	練習会 講師・・・松村 健樹氏、松村 栄子氏 学連の練習風景・・・天理大 自由練習	84人
2	2008.03.02 (日)	田原本町 中央体育館	第24回競技会 SL B級、C級、D級戦、3級、4級、5級、6級戦、わかかさ戦、 グランドシニア SB級、SC級、SD級戦、・・・・・・合計21区分 審判員数・・・7名	223組 (延 344組)
3	2008.03.16 (日)	宇陀市 総合体育館	ジュニア指導者養成講習会 小林 英夫先生	12名

## 2007年度開催理事会等一覧表

No	開催日	場所	会議名	主な議題、報告事項	出席者数
4	2007.07.07 (土)	王寺町 やわらぎ会館	定時総会	役員選出・事業方針決定・事業予算概算決定 会計前年度から0円で引き継ぐ	19名
5	2007.07.15 (日)	奈良市西部生涯 スポーツセンター	第1回理事会	規約・内規などの確認、役員の仕事分担決定 会計帳簿、口座統一、当面の事業計画などの討議	11名
6	2007.08.26 (日)	桜井市 まほろばセンター	第2回理事会	練習会開催準備を討議。 会計口座開設、会計引継ぎの本部交渉状況を報告	10名
7	2007.09.08 (日)	奈良市西部生涯 スポーツセンター	第3回理事会	練習会準備を討議。 会計帳簿の引継ぎ、会計口座の開設、練習会開催の	13名
8	2007.10.06 (日)	桜井市 中央公民館	第4回理事会	連盟納付金、会員登録年度切替、事務用品の引継ぎ 練習会準備、競技会開催準備を討議	12名
9	2007.11.08 (木)	王寺町 地域交流センター	競技会準備企画委員会		3名
10	2007.11.24 (日)	奈良市西部生涯 スポーツセンター	第5回理事会	会費未納者に対する対応、競技会準備を討議 練習会会計、総括報告と討議	11名
11	2007.12.09 (日)	桜井市 中央公民館	第6回理事会	競技会準備を討議	8名
12	2008.01.12 (土)	奈良市西部生涯 スポーツセンター	第7回理事会	競技会準備を討議	11名
13	2008.01.26 (土)	桜井市 中央公民館	第8回理事会	競技会準備を討議	7名
14	2008.02.16 (土)	生駒市コミュ ニティーセンター	第9回理事会	競技会準備を討議	15名
15	2008.02.17 (日)	王寺町 中央公民館	競技会準備会(参加申込処理)	9:00～17:00	4名
16	2008.02.18 (月)	王寺町 中央公民館	競技会準備会(参加申込処理、競技運営)	9:00～20:00	5名
17	2008.02.23 (土)	王寺町 中央公民館	競技会準備会(競技運営、選手担当)	9:00～17:00	4名
18	2008.03.01 (土)	王寺町 中央公民館	競技会準備会(採点支援システム)	9:00～17:30	9名
19	2008.03.01 (土)	田原本町 中央体育館	競技会直前準備会	18:00～21:00	13名
20	2008.03.22 (土)	奈良市西部生涯 スポーツセンター	第10回理事会	競技会収支報告と反省点討議 ジュニア指導者養成講習会開催、総会準備を討議	10名

平成19年度収支計算書

収入の部					
科目		予算額	決算額	差異	備考
1. 事業活動収入					
1) 会費収入					
登録料	年会費+県会費	44,000	91,500	-47,500	1500円×61名
	選手登録料	147,000	196,000	-49,000	3500円×56名
還付金	DSC	81,900	173,600	-91,700	
	サークル	0	18,400	-18,400	
その他		0	1,000	-1,000	
会費収入計		272,900	480,500	-207,600	
2) 事業収入					
パーティー会費収入		200,000	0	200,000	
主催練習会会費収入		0	92,000	-92,000	
主催競技会事業収入		600,000	1,374,300	-774,300	
事業収入計		800,000	1,466,300	-666,300	
3) 雑収入					
その他		0	0	0	
利息			68	-68	
雑収入計		0	68	-68	
当期収入合計 (a)		1,072,900	1,946,868	-873,968	
前期繰越収支差額		0	0	0	
収入合計 (b)		1,072,900	1,946,868	-873,968	

支出の部					
科目		予算額	決算額	差異	
2. 事業活動支出					
1) 事業費支出					
主催練習会事業費		0	46,360	-46,360	
主催競技会事業費		400,000	1,295,358	-895,358	
パーティー費用		50,000	0	50,000	
事業費計		450,000	1,341,718	-891,718	
2) 管理費支出					
本部納入金	会員年会費	13,200	18,300	-5,100	300円×61名
	選手登録料	84,000	196,000	-112,000	3500円×56名
総会・理事会会議費		120,000	119,575	425	
出張講習会研修会交通費		0	97,310	-97,310	
交際費		0	30,150	-30,150	
登録管理		0	76,748	-76,748	
管理費計		217,200	538,083	-320,883	
3) 支出予備費					
予備費		405,700	0	405,700	
予備費計		405,700	0	405,700	
当期支出合計 (c)		840,100	1,879,801	-1,039,701	
当期収支差額 (a) - (c)		232,800	67,067	165,733	
次期繰越収支差額 (b)-(c)		232,800	67,067	165,733	

3. 引当金					
1) 主催ジュニア指導員養成講習会事業費			133,860		3/16に第1回ジュニア指導員養成講習会
引当金算入当期収支差額			-66,793		

\* ジュニア指導員養成講習会は第2回4月20日、第3回4月27日に実施された。第1回は19年度に実施されたが、第2、3回とまとめて平成20年度に収支報告がおこなわれる。

## 監査報告書

私ども監事は、奈良県ダンススポーツ連盟規約第12条に基づき、奈良県ダンススポーツ連盟の平成19年7月7日から平成20年3月31日までの事業年度の業務について監査を実施し、協議のうえ、本監査報告書を作成し、以下の通り報告する。

### 1. 監査方法概要

監事は、理事会に頻回に出席し、役員(監事を除く)等から事業の報告を聴取し、書類を閲覧し、事業の業務状況を調査した。また会計担当者から報告、説明を受け決算報告書及び事業報告書について検討を加えた

### 2. 監査の結果

- (1) 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (2) 事業報告書は、ダンススポーツ連盟の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 役員の仕事執行に関し、不正な行為又は規約に違反する重大な事実は認められません。

平成20年4月9日

奈良県ダンススポーツ連盟

監事 塩田 稔  
監事 堀田 隆



# 平成20年度奈良県ダンススポーツ連盟事業計画

## I.(社)日本ダンススポーツ連盟の事業計画

県連盟の計画に取り入れうる事業のみを列記する。

### 1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

- ・若年層（ジュニア）の育成事業

「子どもダンスうんどう」講座を継続しつつ、認定ジュニアクラブ及び公認ジュニア指導員の養成、質の向上を図り、ジュニア競技者の育成へつなげる。

### 2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

- ・会員拡大計画の推進

前年度に引き続き、ダンススポーツ普及を目指した会員拡大活動を推進する。初心者講習会、生涯スポーツ系イベント、技術認定会などの具体的な実施方法、実施ノウハウを提示し、各都道府県連盟の活動を支援する。

- ・技術認定制度の推進

技術認定会、講習会の更なる全国的な開催、展開及びその定着を図る。

- ・指導員養成事業の推進

会員拡大を促進するため、公認指導員の幅広い知識、指導力の養成を行う日体協公認ダンススポーツ指導員の養成を行う。

- ・「ねんりんピック」及び国民文化祭におけるダンススポーツ競技への参加拡大を図る。

### 3. その他の事業

- ・各県体育協会への加盟の促進を図る。

## II. 奈良県ダンススポーツ連盟の事業計画

(社)日本ダンススポーツ連盟の事業計画を参考に、本年度の事業目標を下記5項目として活動する。

- ① 愛好家との親睦、会員拡大のためのパーティの実施
- ② 愛好家のための講習会の開催と技術認定制度の導入
- ③ 競技選手のための技術講習会の開催
- ④ 競技会開催、競技会スタッフの養成
- ⑤ 「子どもダンスうんどう」講座の展開

目標にした計画事業について説明する。

#### 1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

##### ・若年層（ジュニア）の育成事業

「子どもダンスうんどう」講座の一環であるジュニア指導員の養成、質の向上を図り、奈良県下のジュニア競技者を育成する。

前年度に引き続き年2回のジュニア指導員の養成講習会の開催を計画している。

##### ・技術講習会の開催

前年度に引き続き、広く講師を招聘し、競技選手のための技術講習会を年2回開催する予定である。前年度は1回開催にとどまったが、開催時のアンケートや反省会を参考に参加者のニーズを充分に取り入れた講習会にしたい。

##### ・競技会の開催

会場確保がかなり困難となっているが、年2回の競技会開催を予定している。昨年度は企画実行初の競技会であったため不手際がみられたが、作成中のマニュアルを完成させ、円滑で特徴ある競技会を企画し、参加者の増加を目指したい。また、昨年度競技会で初めて導入された「リアルタイム支援システム」の習得をはじめ、他府県競技会スタッフと交流できる競技会技術習得人材の育成にも努めたい。

#### 2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

##### ・会員拡大の推進

愛好家との親睦と会員拡大のためのパーティの実施、愛好家への技術認定会の実施により会員拡大活動を進める。

#### 3. その他の事業

・各県体育協会加盟の促進、「ねんりんピック」・国民文化祭のダンススポーツ競技への参加拡大を念頭にその方策を模索していかなければならない。

・それには上記事業のためばかりでなく、会員拡大推進方策を考えるためにも県下ダンス愛好家の活動状況の調査が必要であろう。県下市や町の連盟普及指導員の活動状況、ダンス愛好家サークルの調査などを種々の困難を乗り越えて根気よく継続事業として取り組んでいきたい。

以上

平成20年度予算案

収入の部						
科目		前年度予算額	前年度実績	20年度予算額	前年度実績増減	備考
1. 事業活動収入						
1) 会費収入						
年会費	年会費+県会費	44,000	91,500	100,000	8,500	
	選手登録料	147,000	196,000	190,000	-6,000	
還付金	DSC	81,900	173,600	80,000	-93,600	
	サークル	0	18,400	10,000	-8,400	
その他		0	1,000	0	-1,000	
	会費収入計	272,900	480,500	380,000	-100,500	
2) 事業収入						
	パーティー会費収入	200,000	0	100,000	100,000	年2回
	主催練習会会費収入	0	92,000	200,000	108,000	年2回
	主催競技会事業収入	600,000	1,374,300	2,100,000	725,700	年2回
	主催講習会事業費		0	30,000	30,000	子どもダンス
	事業収入計	800,000	1,466,300	2,430,000	963,700	
3) 雑収入						
	その他	0	0	0	0	
	利息	0	68	0	-68	
	雑収入計	0	68	0	-68	
	当期収入合計 (a)	1,072,900	1,946,868	2,810,000	863,132	
	前期繰越収支差額	0	0	67,067	67,067	
	収入合計 (b)	1,072,900	1,946,868	2,877,067	930,199	

支出の部						
科目		前年度予算額	前年度実績	20年度予算額	前年度実績増減	備考
2. 事業活動支出						
1) 事業費支出						
	主催パーティー事業費	50,000	0	60,000	60,000	年2回
	主催練習会事業費	0	46,360	120,000	73,640	年2回
	主催競技会事業費	400,000	1,295,358	1,500,000	204,642	年2回
	主催講習会事業費	0	0	300,000	300,000	子どもダンス
	愛好家・サークル調査費		0	30,000	30,000	
	事業費計	400,000	1,341,718	2,010,000	668,282	
2) 管理費支出						
本部納入金	会員年会費	13,200	18,300	20,000	1,700	
	選手登録料	84,000	196,000	190,000	-6,000	
	総会・理事会会議費	120,000	119,575	120,000	425	
	出張・講習研修会交通費	0	97,310	200,000	102,690	
	交際費	0	30,150	20,000	-10,150	
	登録管理	0	76,748	60,000	-16,748	
	管理費計	217,200	538,083	610,000	71,917	
3) 支出予備費						
	予備費	405,700	0	100,000	100,000	
	予備費計	405,700	0	100,000	100,000	
	当期支出合計 (c)	178,975	1,879,801	2,720,000	840,199	
	当期収支差額 (a) - (c)	1,460,993	67,067	90,000	22,933	
	次期繰越収支差額 (b) - (c)	1,460,993	67,067	157,067	90,000	